答え 12月31日 今日は何の日クイズ



赤い字が答えです

大晦日にちなんで「大みそかクイズ」

【第1問】紅白歌合戦の第1回（昭和26年）は、何で放送されたでしょう？

① ラジオ　② 白黒テレビ　③ カラーテレビ

第1回はラジオ番組で、しかもお正月の1月3日でした。大みそかに放送されるようになったのは、第4回（昭和28年）からです。

【第2問】紅白歌合戦の最後に、出場者みんなで歌うのはどの歌でしょう？

① きよしこの夜　② 蛍の光　③ ふるさと

「蛍の光」の大合唱で幕をとじるのがおなじみです。もとはスコットランドの民謡。日本では、学校の卒業式で歌う歌としてもおなじみですね。

【第3問】大みそかの夜につく「除夜の鐘」。何回つくといわれるでしょう？

① 18回　② 88回　③ 108回

人の心をまよわせる「煩悩（ぼんのう）」の数といわれる108回です。年が明けてから最後の1回をつくお寺も多いそうです。

【第4問】年越しそばを食べるわけとして、よくいわれるのはどれでしょう？

① そばが安いから　② 年の数だけ食べるため　③ 細く長く生きられるように

そばのように細く長く元気に、という願いがこめられています。切れやすいことから「一年の苦労を断ち切る」ともいわれます。

【第5問】大みそかの別のよび方はどれでしょう？

① おおそうじ　② おおつごもり　③ おおにぎわい

月の終わりの日を「つごもり」といい、一年の最後の日は「おおつごもり」。昔の言葉ですが、聞いたことはありませんか。

【第6問】「みそか」とは、もともと何日のことだったでしょう？

① 30日　② 31日　③ 1日

「みそ」は30のこと。「三十日（みそか）」で月の30日を表しました。そこから月の終わりの日を「みそか」と呼ぶようになりました。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます